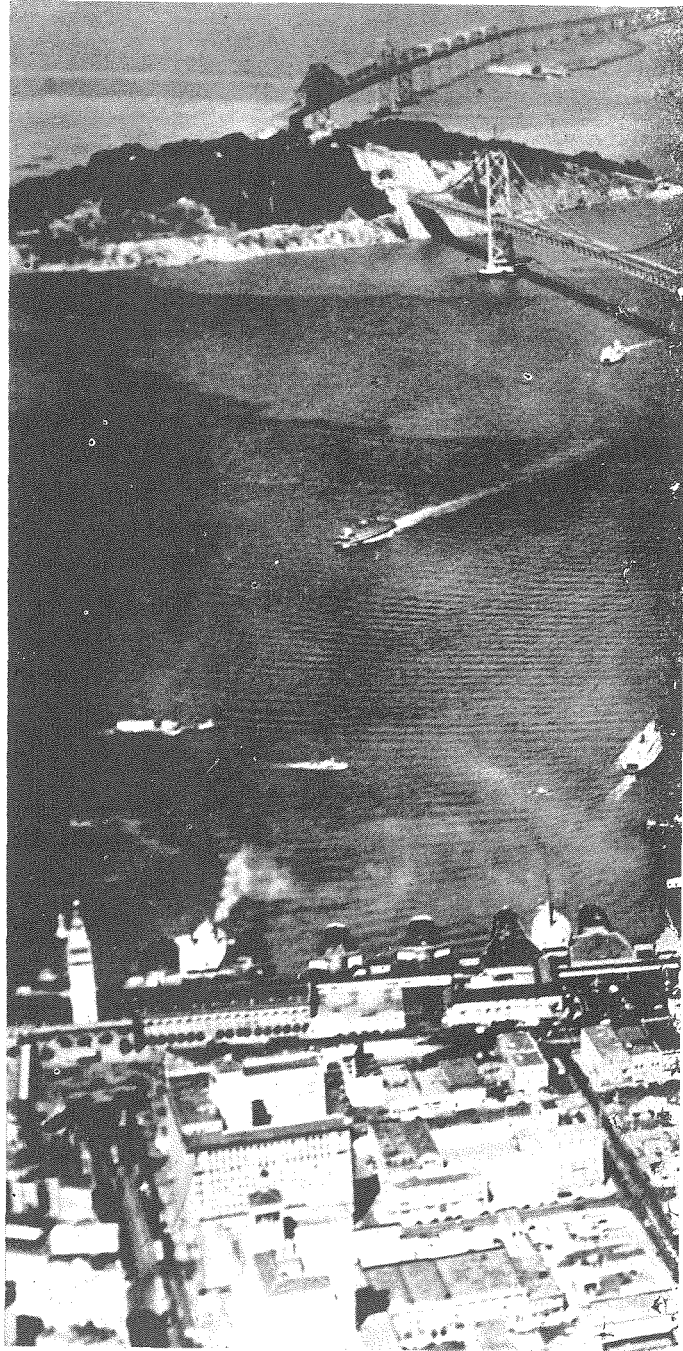
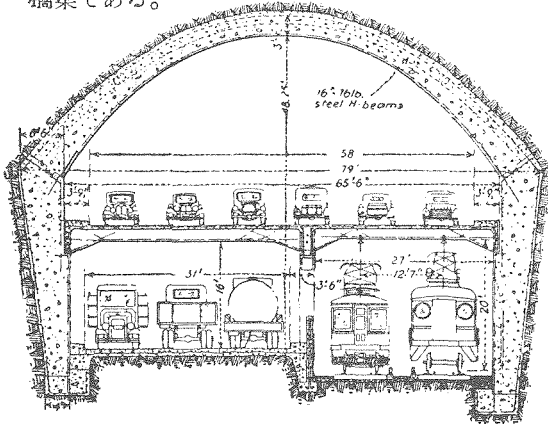


現在架設又は計畫されてゐる橋梁の中で世界最長を誇るものは此サンフランシスコ・オークランド灣橋である。その延長實に13.2浬で、今まで世界一を誇つてゐたスコットランドの Firth of Forth 橋の3倍あり、71,000,000 弗を費した橋梁で、その名の如くサンフランシスコとオークランドの間に架設され、途中エルバ・ピユエナ島で二分されてゐる。橋梁は幅員58呎で2層の床を有し、上層は全部乗用自動車の爲に充てられ6車線分、下床は貨物自動車3車線分と市街電車の複線軌道とに充てられてゐる。エルバ島の隧道は起拱線に於て79呎と云ふ世界最大の幅員を有する隧道であり（下圖参照）その延長540呎、高さ58呎で、橋梁部同様2階になつてゐる。

エルバ・ピユエナ島で二分された西側の橋梁即ちサンフランシスコ側は延長10.450 呎（約2哩）で徑間2.310呎の吊橋2連からなり、東側即ちオークランド側橋梁は突桁構橋で徑間1.400呎のもの1連と徑間500呎の單構橋5連及びコンクリート杭、木杭等で支へられた突堤が続いてゐる、東側橋梁の桁下空間は水面上150呎、西側橋梁の空間は200呎である。其橋脚の高さは水面下200~235呎、其上に構築された塔の高さが465~505呎であるから全體の高さは約700呎となり、70階の摩天樓建築等に匹敵するものである。

寫眞はサンフランシスコ側から見た橋梁の全景で、左方の島が隧道の通つてゐるエルバ・ピユエナ島、その先がオークランドに通ずる橋梁である。



サンフランシ



ス コ ・ オ ー ク ラ ン ド 灣 橋

